

上原コレクション名品選

春、花めく

2026年

1月24日土

5月18日月

会期中無休

5月18日は国際博物館の日を記念して入館無料

開館時間

午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入館料

大人1,000円／学生500円／高校生以下無料

*仏教館・近代館の共通券です

*団体10名以上は10%割引

横山大観《夜桜》1947(昭和22)年



上原コレクション名品選

東風

吹かば

仙教東漸

2026年

1/24土 → 5/18月

会期中無休

5月18日は国際博物館の日を記念して入館無料

開館時間

午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入館料

大人1,000円／学生500円／高校生以下無料

*仏教館・近代館の共通券です

*団体10名以上は10%割引

東洋と西洋の美の出あい

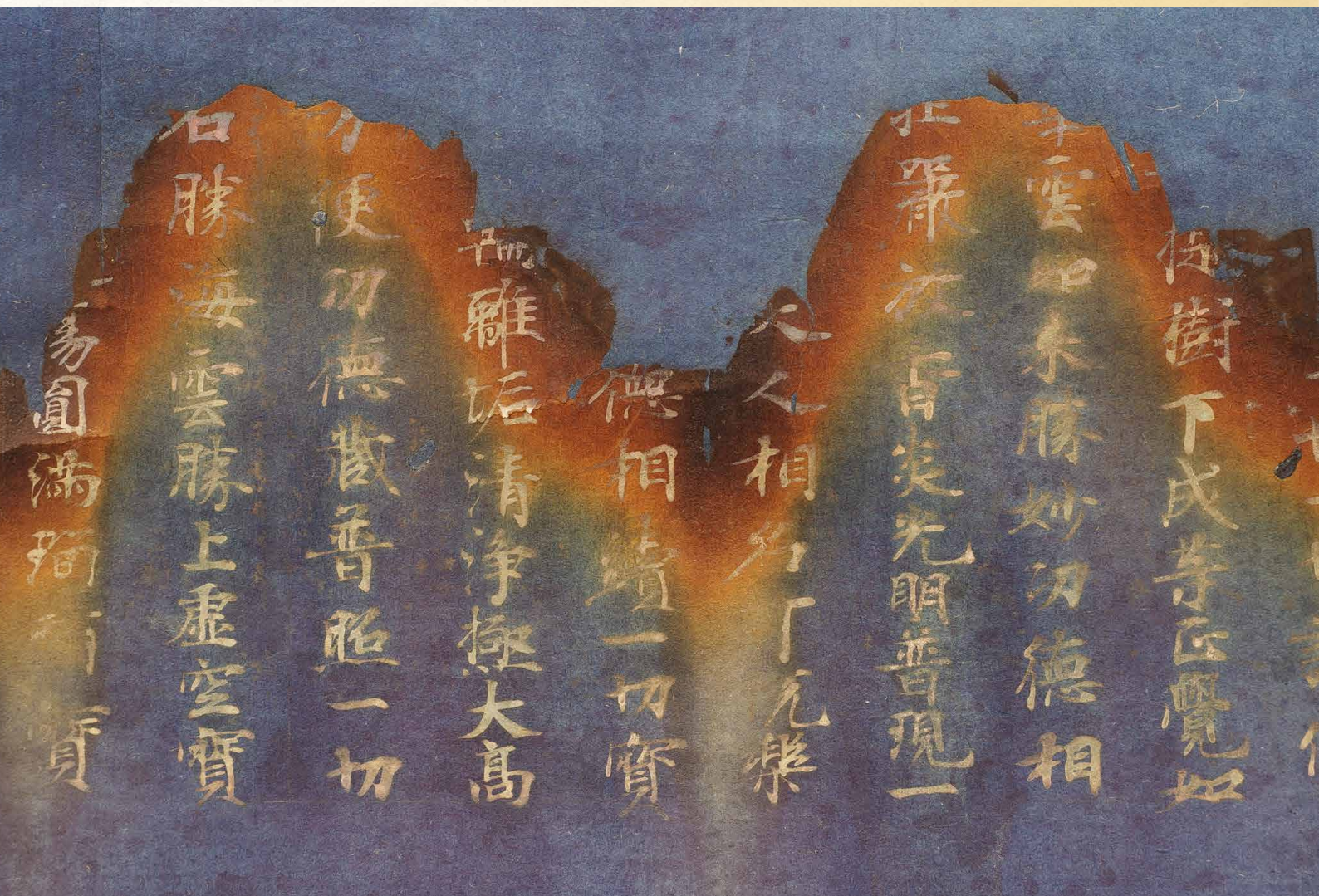
上原美術館
Uehara Museum of Art

uehara
collection

東洋と西洋の美の出あい

上原美術館
Uehara Museum of Art

uehara
collection



華嚴經新簡(二月堂焼経)部分 奈良時代(8世紀) 紺紙銀泥 *新収蔵・初公開

花春めく

上原コレクション名品選

少しずつ寒さがやわらぎはじめると、桃色や白、赤、黄色など多種多様な花々が静寂の世界を豊かに彩りはじめます。画家たちは花を通して、うつろいゆく春をやさしく、ときに鋭いまなざしで捉えてきました。

赤々とゆらめく篝火に照らし出される山桜を描いた横山大観《夜桜》。夜空にうっすらと浮かぶ桜に吹き抜ける風は、余寒の冷たさを感じさせます。桜は春を象徴する花の一つで、古くから多くの画家たちに描かれてきました。安井曾太郎《桜と鉢形城址》は、明るくやわらかな桜の色彩がのどやかな季節の到来を知らせます。

小林古径《草花》は、チューリップの花弁を黒で彩ることで、洗練された清らかさを一層際立たせています。さらに、ずっと伸びた茎の線描は、澄んだ空気まで運んでくるかのようです。画家たちが描いた春の花は、個性豊かに開花し、私たちの目をたのしませてくれます。

本展では桜をはじめ、チューリップ、梅、椿、スミレなど春に花咲く絵画をご紹介します。上原コレクションが奏でるおだやかな春をご堪能いただければ幸いです。

学芸員による作品解説

日時：会期中の第3土曜日

10時～(近代館)／11時～(仏教館) ※所要各50分

会場：上原美術館展示室

参加方法：当日、展示室にお集まりください

※予約不要・ご参加には入館券が必要です



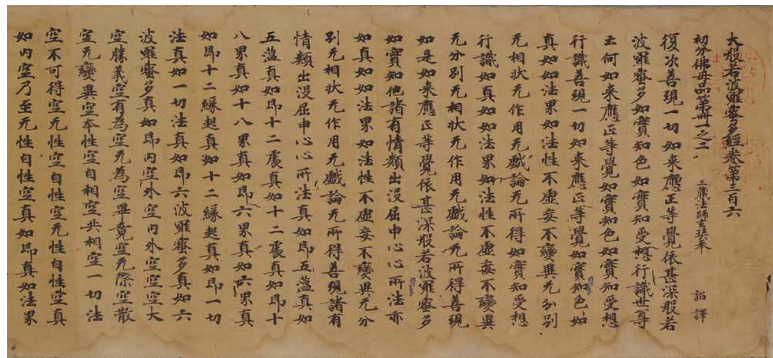
錦木清方《春雨》制作年末詳 ©Kiyoo Nemoto 2025/JAA2500191



小林古径《草花》1951(昭和26)年



安井曾太郎《桜と鉢形城址》1945(昭和20)年頃



大般若波羅蜜多經卷三百六(藥師寺經) 奈良時代(8世紀)

紙本墨書 重要美術品 ※新収蔵・初公開



華嚴經断簡 奈良時代(8世紀) 紫紙金泥



十一面観世音菩薩像 平安時代(10世紀)

木造 彫眼 漆箔 重要美術品



狛犬 平安後期-鎌倉時代(12世紀)
木造 彫眼 漆箔



- お車で 新東名高速道路 長泉沼津ICより下田方面へ 1時間30分
- 鉄道・バスで 東京駅より特急踊り子号 2時間40分 伊豆急下田駅下車 同駅より堂ヶ島方面行バス 20分 相玉下車 徒歩15分

東洋と西洋の美の出あい

上原美術館
Uehara Museum of Art

〒413-0715 静岡県下田市宇土金341
Tel. 0558-28-1228 www.uehara-museum.or.jp

東風吹かば 仏教東漸

上原コレクション名品選

古く、日本では春の訪れは東からの風によって運ばれてきました。さまざまな文化が風に乘つて各地に拡散するように、仏教美術も遠く異国の地より日本へもたらされました。またインドで生まれた仏教が西方から東へと広まる様子は、仏教東漸という言葉であらわれます。本展では、日本で花開いた仏教美術を上原コレクションからご紹介します。新収蔵・初公開となる華嚴經断簡(二月堂焼経)は紺紙に焼け滲みがある美しい作品です。

古都奈良に春を呼ぶ修二会。この儀式を行

う東大寺二月堂には、奈良時代に書写された紺紙銀字の華嚴経が納められていました。江戸時代、寛文7(1667)年に行われた修二会で二月堂が火災で焼失してしまいました。この時に焼け残った經典は、焼け跡の滲みが醸し出す儚くも美しい紙面、銀字のプラチナのような独特の輝きで、後世、二月堂焼経の名で愛でられるようになりました。

そのほか、天平写経の名品である、墨書が美しい薬師寺経(新収蔵・初公開)など古写経を中心に展示いたします。